

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

## 【事例概要について】

• • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	火災原因調査時に焼け抜けていた床の近くを通ってしまった。
3. 体験した事例の中心的要素	建物火災出場後の火災原因調査にて2/0住宅2階の調査をしていた最中で起きたもの。2階への階段の半分程度がすでに焼け落ちていたため、カギ付梯子にて2階に進入。その後床がミシミシと音を立てていたので付近の床を見てみたら直径50cm程の焼け抜け部分がありその近くを通ってしまった。
4. 体験した事例の原因・理由	床の焼け抜けに気がつかず安易に2階へ上がってしまった。階段の半分程がすでに焼け落ちていたので床の焼け抜けを少なからず事前に把握することが出来た。

## 【体験した事例の直接的原因について】

• • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。
------------------	---------------

## 【体験した事例について】

• • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

1. 発生日時	平成 21 年 4 月 12 日 午後 3 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋内：火災発生現場屋内。
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	墜落・転落、
7. 事例体験時の活動	火災原因調査 [ 木造建物 ]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	

#### 10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[ 23 ]歳、 勤続年数[ 1 ]年、 現場経験年数[ 1 ] 年、 階級[ 消防士 ]、 同様の活動 [ 初めて ]、 任務 [ 隊員 ]
○当事者B	年齢[ 58 ]歳、 勤続年数[ 26 ]年、 現場経験年数[ 25 ]年、 階級[ 司令 ]、 同様の活動 [ 1年に数度 ]、 任務 [ 複数隊の隊長 ]
○当事者C	年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [ ]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

#### 11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	AとBが	火災調査時に出火建物2階部にカギ付梯子にて進入する	
経過2	Aが	焼け抜け部分に気が付かず周辺を調査	
経過3	Bが	焼け抜けに気付き Aにその旨を指摘する	
経過4	Aが	Aの指摘により焼け抜け部分から離れる	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

#### 【その事例発生時の状況について】

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

他隊(員)から適切な注意を受けた。

#### ○心理・体調について

##### a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

##### b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

#### ○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

#### ○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	はい

#### ○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

#### ○その他

l. その他の理由があつた。

いいえ
-----

